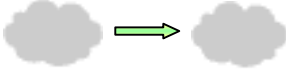

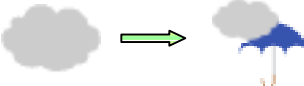

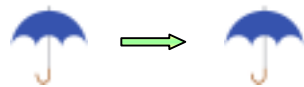









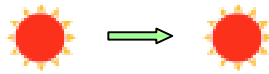




















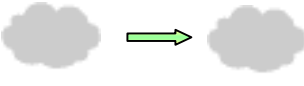













【産業動向概要】

産業全体 	<p>08年4月を中心とする県内経済の動向は、大型小売店販売額や自動車新規登録台数、新設住宅着工が前年割れとなり、企業の設備投資は原材料価格・原油価格の高騰などによる収益圧迫から増勢が鈍化している。加えて輸出も米国向けの減少などから前年割れが続いている。このように、県内経済は、横ばいで推移しながらも後退の兆しが伺える。</p>
--	--

























観光・旅館業 		<p>GWの伊豆地区の宿泊客数は、全体としては昨年を下回ったものとみられる。期間中の曜日配列の悪さやガソリン価格の高騰が主な要因として指摘されている。なお、宿泊施設でも原材料・燃料価格高騰の影響が顕在化しつつある。</p>			
紙類 		<p>古紙価格は引続き国内・輸出向けとも高値圏内で推移。家庭紙の生産は堅調、価格は概ね横ばいから若干の上昇傾向で推移も依然採算改善には不十分で、メーカーは再度の価格修正を表明。段ボール原紙も秋以降の価格修正が表明されている。</p>			
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">家庭紙 </td> <td style="text-align: center;">板紙 </td> </tr> </table>		家庭紙 	板紙 	
家庭紙 	板紙 				
水産業 		<p>2月～4月の静岡県主要漁港の水揚量は、マグロは漁獲制限や不漁の影響で大幅に減少、カツオも燃料高騰で出漁回数が減少し前年比マイナス。水揚高は魚価の大幅な上昇に伴い横ばい。</p>			
一般機械（主要） 		<p>金属工作機械は2桁成長が継続、08年2～4月期は01年以降のピークを再び更新。金型も大幅なプラスに転じ01年以降のピークを更新したが、好不調の波が激しく平準化が課題。パルプ及び製紙機械、プラスチック加工機械は僅かながらプラスに転じたが、07年度累計ではマイナス。</p>			
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">金属工作機械 </td> <td style="text-align: center;">金型 </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">パルプ及び製紙機械、 プラスチック加工機械 </td> </tr> </table>		金属工作機械 	金型 	パルプ及び製紙機械、 プラスチック加工機械 
金属工作機械 	金型 				
パルプ及び製紙機械、 プラスチック加工機械 					
木材 		<p>県内新設住宅着工戸数は、2月単月では増加したが2月～4月累計では大幅な減少が継続。製材品県内生産量は前年比±0に復調。国産製材用素材価格は、需要の低迷により年初から大幅な低下が続く。</p>			
缶詰 		<p>ツナ缶は、原料のマグロ・カツオとも価格が高騰し生産量は減少。野菜缶も、米国の不作、バイオ燃料需要等でとうもろこし価格が上昇し生産量は減少。飲料缶類も天候不順の影響により生産量は減少。</p>			
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">水産缶詰 </td> <td style="text-align: center;">農畜産缶 </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">飲料缶類 </td> </tr> </table>		水産缶詰 	農畜産缶 	飲料缶類 
水産缶詰 	農畜産缶 				
飲料缶類 					
楽器 		<p>主力のピアノは、生産、販売ともに前年並で推移。電子楽器類の販売は電気・電子ピアノ、電子キーボードは輸出が牽引し前年比2桁増、電子オルガンは前年並。</p>			
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">ピアノ </td> <td style="text-align: center;">電子楽器類 </td> </tr> </table>		ピアノ 	電子楽器類 	
ピアノ 	電子楽器類 				

輸 送 用 機 器			<p>08年1月～3月の遠州地域の二輪車生産台数は、国内向けが排ガス規制対応車の不振などで減少。輸出向けも米国のサブプライム問題の影響・現地生産の拡大で減少した。一方、県内の自動車部品生産金額は堅調に推移。しかし依然として鉄鋼・樹脂などの原材料高・原油高などが部品メーカーの利益を圧迫。</p>
	二輪車 	自動車 部品 	

				
明　　る　　い	やや明るい	停　　滞	やや不振	不　　振

《産業別天気マークの推移》

 明るい
  やや明るい
  停滞
  やや不振
  不振

調査対象時期 (公表時期)	06/4 (06/6)	06/7 (06/9)	06/10 (06/12)	07/1 (07/3)	07/4 (07/6)	07/7 (07/9)	07/10 (07/12)	08/1 (08/3)	08/4 (08/6)	
概況 		→								
観光・旅館業 		→								
紙類 		→						→		
水産 		→								
一般機械(主要) 		→								
木材 		→								
缶詰 		→								
楽器 		→								
輸送用機器 		→						→		